

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
和歌山県第1区

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会



国民民主党公認

林 ゆみ

くらしに、安心を。

納得の、政治へ。

私は初当選以来、政治資金パーティーは行わず、企業・団体献金をはじめ、個人寄附も一切受け取らず、政治活動を続けて参りました。

これまでの政治は、右肩上がりの経済成長、人口増加を前提とした時代背景では通用したかもしれません。

いま日本はかつてない人口減少社会に直面し、これまでの政治は経年劣化し制度疲労をおこしています。

先人が築きあげてきた自然豊かで文化・伝統を誇る和歌山、そして日本を次の世代に引き継ぐためには、前例・慣例にとられない、新しい政治が必要です。

古い政治を打ち破り、「フーリン」でしがらみのない政治を目指して、だれもが安心して暮らせる社会をつくりまします。

この和歌山、そして日本をよりよくしていくためにも、ぜひ私に皆さまの思いを託してください。

政策の5本の柱

- 1 「もっと」手取りを増やす
- 2 成長戦略「新・三本の矢」GDP1000兆円
- 3 人づくりこそ、国づくり
- 4 自分の国は、自分で守る
- 5 正直な政治を貫く（令和の政治改革）

プロフィール

経歴 立命館大学大学院政策科学研究科修了
会社役員、和歌山市議会議員
衆議院議員2期



はやしもと

まさこ

林 元政子

参政党公認

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱

～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくりまします。

2 日本人を守り抜く

の柱

～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して眠ることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱

～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくりまします。
- 8 **受験戦争**からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は**参政党**とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



林元 政子 プロフィール 和歌山看護専門学校／在宅医療会社取締役／和歌山県立耐久高等学校卒業後、看護専門学校に進学。2人の子供を授かり子育てしつつ、在宅医療の会社を運営し21年。病気の予防について発信してきた。2018年神谷代表主宰の学びのコミュニティにご縁を頂き、“参政党のような組織”を構築すべく仲間作りをはじめた。

動かすぞ、
浦平が。

日本再起への12本の矢

改革。そして成長。



日本維新の会公認

浦平 よしひろ

- 1 経済財政関連施策
- 2 社会保障政策
- 3 皇室・憲法改正・
家族制度等
- 4 外交安全保障
- 5 インテリジェンス政策
- 6 エネルギー政策
- 7 食料安全保障・
国土政策
- 8 経済安全保障政策
- 9 人口政策及び
外国人政策
- 10 教育改革
- 11 統治機構改革
- 12 政治改革

浦平よしひろ プロフィール

昭和46年(1971年)
8月21日生まれ 満54歳
平成2年3月
和歌山県立和歌山北高等学校卒業
平成6年3月
国士舘大学卒業
平成25年～平成31年
和歌山市議会議員(2期)
令和5年～令和7年
和歌山県議会議員
政治的活動
日本維新の会 維新政治塾1期生
剣道歴 46年(錬士号)

比例も**日本維新の会**

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
和歌山県第1区

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

全力を尽くします！

政策で選ばれる 自民党へ

強い経済の実現

高市政権が掲げる時限的な食料品消費税率ゼロへの取り組みなど「責任ある積極財政」を推進し、個人と会社の収入を増やし、税率を上げなくても税収を増加させる「経済あつての財政」を実現します。

秩序ある共生社会の実現

外国人政策に対しては「日本人の暮らしを守る」ことを重視し「排外主義」ではなく、国民の不安に向き合う政策整備を推進します。

産業の創出

スタートアップ支援

将来性のある分野の健全な起業と成長を積極的に支援します。

フルーツ王国

全国有数のフルーツ産地、紀の川市を中心に農業の6次産業化など大きな経済効果を生み出します。

地域産業

和歌山の経済を支える地域産業の活性化に全力で取り組みます。

子ども・子育て支援

手当・給付の充実

児童手当や教育支援など社会全体で子どもを支える仕組みをつくります。

若い世代の所得確保

雇用の確保や賃上げ、さらに育休制度をしっかりと利用できる社会をつくります。

道路軸の推進

京奈和関空連絡道

高規格の府県間道路で岩出市や紀の川市をはじめ紀北地域に産業や観光など新たな経済圏をつくります。

第二阪和・京奈和連絡道

京奈和道の延伸で和歌山市をさらに発展させます。

防災・減災

南海トラフ地震

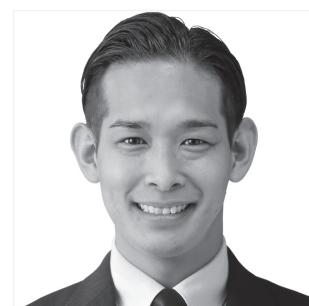
津波対策を確実に進め、発災時の活動・避難計画などソフト面での対応もしっかり進めます。

新たな洪水対策

激増する集中豪雨に対応できる河川整備や排水機能の強化などを講じます。

若さと情熱。

34歳



やまもと
山本だいいち

自民党公認

一昨年の総選挙にて皆様のおかげで初当選させていただきました山本大地です。
皆様は国政へと送り出していただき、一年余り、主に衆議院文部科学委員会、農林水産委員会をはじめ、党内では女性局、青年局の次長や国土交通部会副部長を務めさせていただきました。地元では街頭活動や集会を通して皆さまからご意見をいただき、国政に届けることを最優先に活動をしていただきました。

34歳の若輩者ですが、情熱は誰にも負けないと自負しています。地元選出の国会議員、知事、地域の市長、地方議員の皆様とともに和歌山市、岩出市、紀の川市の更なる活性化に全力で取り組み、未来の和歌山のため全てを尽くす覚悟です。

必ずや皆様のご期待に添うことをお誓いいたします。どうか山本大地に皆様の一票をお願いいたします。

公式ウェブサイト



憲法をまんにくらしに安心、外交で平和を

日本共産党

とお書きくだわい

比例代表は

人権

差別と分断、排外主義はノー
個人の尊厳が大切にされる社会へ

ジェンダー平等へ

選択的夫婦別姓、同性婚の早期実現
男女賃金格差なくす

平和

アメリカいなりの大軍拡ストップ
外交の力で平和をつくる

戦争する国づくり 止めよう

自派空港の軍事利用は許しません。

憲法を生かした外交で平和を

中国との関係は「互いに脅威とならない」という2008年の「日中合意」を尊重し、外交による事態打開を

くらし

物価高から暮らしをまもる

株価も大企業の利益も「史上最高」。でもくらしは「赤字」です。大株主・大企業への富の「極集中」をメスを入れ、国民のくらし第一へ。

消費税廃止めざし、ただちに5%にインボイス廃止

物価高を上回る大幅賃上げ

中小企業への直接支援と一体に最低賃金1500円に

社会保障の拡充

教育費の負担軽減

財源は
大企業・富裕層への行き過ぎた減税を見直し、大軍拡を中止すれば、30兆円の財源ができます

物価高に有効な対策はなく、アメリカの要望どおり大軍拡、憲法9条をないがしろに、戦争をする国へ。こんな自民党政治では、平和とくらしが壊されてしまいます。
憲法を真ん中に、くらし、平和、人権をもる政治に変えるため、力をつくします。

応援します

弁護士

豊田 泰史



日本共産党
前ひさし



和歌山県有田市出身49歳
三重大学非常勤講師 (2002-2005年)
国際NGO理事 (2021-2025年)
立憲民主党和歌山県連副幹事 (2025年)

テレビ出演、メディア掲載多数、講演・執筆100回以上、著作7冊
○2013年、NHK「あさいち」、2017年、2001年、NHKニュースで、密着取材
○TBSラジオ・荻上チキsession生放送出演2回、Abema TV生放送出演3回
○「朝日の論壇委員が選ぶ今月の3点」(2018・2020)で2回論考が選ばれる

さらに詳しい実績はこちら



ホームページ



かなめ
ゆきこ

暮らしの現実から、政治を立て直す！

右か左か、賛成か反対か。極端な議論では、生活はよくなりません。
中道改革連合は、生活者の実感を出発点に、現実的な改革を積み重ねます。

【私たちの基本姿勢】 減税も、支援も、将来への投資も。どれか一つではなく、バランスよく進める政治を行います。

3つの柱

1 家計と暮らしを守る改革

- ・食べ物消費税を0%へ
- ・働く世代の社会保険料を軽減
- ・毎日の生活に、確かな変化を

2 働く人を支える制度へ

- ・「年収130万円の壁」を見直し
- ・働くほど手取りが増える仕組みに
- ・中間層も、子育て世代も守ります

3 未来への責任ある投資

- ・教育・科学技術への重点投資
- ・子育て・人への投資を最優先に
- ・AIなど新技術で、日本の競争力を高めます

公平性を大切にする政治！生活者ファースト！